

表1-3 学習・教育到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ（電子制御工学科）（令和3年度専攻科入学者用）

学習・教育到達目標 記号 大項目	カリキュラムポリシー と学習・教育到達目標との関係	分野別要件(融合複合・新領域の「基礎工学の知識・能力」)	学科第1学年 (H28年度)		学科第2学年 (H29年度)		学科第3学年 (H30年度)		学科第4学年 (H31年度)		学科第5学年 (R02年度)		専攻科第1学年 (R03年度)				専攻科第2学年 (R04年度)				分野別要件(融合複合・新領域の「基礎工学の知識・能力」)
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	第1学期	第2学期	第3学期	第4学期	第1学期	第2学期	第3学期	第4学期	
(A) 人間の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観をもった技術者の育成	1. 感性豊かな技術者としての能力育成 2. 教養、工学基礎、倫理観など「技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力」を育成する授業を配置します。		世界史 現代社会	日本史 現代倫理					文学 (○)	経済学 (○) 哲学 (○) 歴史学 (○)	科学哲学 (◎)										
(B) すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもつ、多様な価値観を理解できる技術者の育成	1. 感性豊かな技術者としての能力育成 2. 教養、工学基礎、倫理観など「技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力」を育成する授業を配置します。		英語 I A 英語 I B 英語 I C	英語 II A 英語 II B 英語 II C	英語 III A 英語 III B 英語 III C	英語 IV A 英語 IV B 英語 IV C	英語 V A 英語 V B 英語 V C 英語 V D 英語 V E	英語特講 英語 VI A 英語 VI B 英語 VI C 英語 VI D 英語 VI E	英語特講 英語 VII A 英語 VII B 英語 VII C 英語 VII D 英語 VII E	英語特講 英語 VIII A 英語 VIII B 英語 VIII C 英語 VIII D 英語 VIII E	総合英語 (◎)										
(C) 早期技術者教育の特色をもち、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性豊かな技術者の育成	1. 感性豊かな技術者としての能力育成 2. 教養、工学基礎、倫理観など「技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力」を育成する授業を配置します。	①設計・システム系 ②情報・論理系 ③材料・バイオ系 ④力学系 ⑤社会技術系	基礎数学A 課題数学 基礎数学B 数理演習 I	基礎数学C 代数幾何 数理演習 II	微分積分 I 工業数学 I A 工業数学 I B 物理 A	微分積分 II 工業数学 II A 工業数学 II B 物理 B 物理 C	制御工学 I A (◎) プロトタイプ実習 I (◎) 電子デバイス工学 (◎) 物理学 I A (◎)	制御工学 I B (◎) 物理学 I B (◎)	制御工学 I C (◎) 物理学 I C (◎)	制御工学 I D (◎) 物理学 I D (◎)	制御工学 I E (◎) 物理学 I E (◎)	制御工学 I F (◎) 物理学 I F (◎)	制御工学 I G (◎) 物理学 I G (◎)	制御工学 I H (◎) 物理学 I H (◎)	制御工学 I I (◎) 物理学 I I (◎)	制御工学 I J (◎) 物理学 I J (◎)	制御工学 I K (◎) 物理学 I K (◎)	制御工学 I L (◎) 物理学 I L (◎)	制御工学 I M (◎) 物理学 I M (◎)	制御工学 I N (◎) 物理学 I N (◎)	制御工学 I O (◎) 物理学 I O (◎)
(D) 工学の専門知識とものづくりスキルを兼ね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成	1. 感性豊かな技術者としての能力育成 2. 教養、工学基礎、倫理観など「技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力」を育成する授業を配置します。		基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理	基礎情報処理
(E) 多面的思考力と計画力をもつ、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成	1. 感性豊かな技術者としての能力育成 2. 教養、工学基礎、倫理観など「技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力」を育成する授業を配置します。		電子制御工学実験 I	電子制御工学実験 II	電子制御工学実験 III	電子制御工学実験 IV	電子制御工学実験 V	電子制御工学実験 VI	電子制御工学実験 VII	電子制御工学実験 VIII	電子制御工学実験 IX	電子制御工学実験 X	電子制御工学実験 XI	電子制御工学実験 XII	電子制御工学実験 XIII	電子制御工学実験 XIV	電子制御工学実験 XV	電子制御工学実験 XVI	電子制御工学実験 XVII	電子制御工学実験 XVIII	電子制御工学実験 XIX
(F) 地域の産業と社会に貢献し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成	1. 感性豊かな技術者としての能力育成 2. 教養、工学基礎、倫理観など「技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力」を育成する授業を配置します。		電子制御工学実験 I	電子制御工学実験 II	電子制御工学実験 III	電子制御工学実験 IV	電子制御工学実験 V	電子制御工学実験 VI	電子制御工学実験 VII	電子制御工学実験 VIII	電子制御工学実験 IX	電子制御工学実験 X	電子制御工学実験 XI	電子制御工学実験 XII	電子制御工学実験 XIII	電子制御工学実験 XIV	電子制御工学実験 XV	電子制御工学実験 XVI	電子制御工学実験 XVII	電子制御工学実験 XVIII	電子制御工学実験 XIX
(G) 自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発できる技術者の育成	1. 感性豊かな技術者としての能力育成 2. 教養、工学基礎、倫理観など「技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力」を育成する授業を配置します。		電子制御工学実験 I	電子制御工学実験 II	電子制御工学実験 III	電子制御工学実験 IV	電子制御工学実験 V	電子制御工学実験 VI	電子制御工学実験 VII	電子制御工学実験 VIII	電子制御工学実験 IX	電子制御工学実験 X	電子制御工学実験 XI	電子制御工学実験 XII	電子制御工学実験 XIII	電子制御工学実験 XIV	電子制御工学実験 XV	電子制御工学実験 XVI	電子制御工学実験 XVII	電子制御工学実験 XVIII	電子制御工学実験 XIX

カリキュラムポリシー
 電子制御工学科は、ディプロマポリシー(学位授与の方針)に掲げた知識・技能などを育成するために、低学年では一般科目を中心に工学基礎科目を織り交ぜ、学年が上がるにつれ専門科目を多く学ぶ「くさび型」の教育課程を編成します。そして、国立高等専門学校機構モデルコアカリキュラム「技術者が備えるべき能力」を育成する講義、演習、実験、実習又は実技を適切に組み合わせた授業を行います。その評価は、学修成果の到達目標に対する達成度により行います。
 専攻科
 電子機械システム工学専攻は、ディプロマポリシー(学位授与の方針)に掲げた知識・技能などを高め、学士(工学)の学位が取得可能な教育課程を編成します。そして、国立高等専門学校機構モデルコアカリキュラム「技術者が備えるべき能力」を育成する講義、演習、実験、実習又は実技を適切に組み合わせた授業を行います。その評価は、学修成果の到達目標に対する達成度により行います。

講義: 29.0 単位 演習: 3.0 単位 実験実習: 5.0 単位	講義: 27.0 単位 演習: 2.0 単位 実験実習: 5.0 単位	講義: 30.0 単位 演習: 0.0 単位 実験実習: 6.0 単位	講義: 39.0 単位 演習: 2.0 単位 実験実習: 8.0 単位	講義: 45.0 単位 演習: 1.0 単位 実験実習: 23.0 単位	講義: 50.0 単位 演習: 2.0 単位 実験実習: 20.0 単位	講義: 20.0 単位 演習: 4.0 単位 実験実習: 10.0 単位
---	---	---	---	--	--	--

科目名 = 講義 科目名 = 演習 科目名 = 実験・実習

専攻科の科目において、◎印の科目は、目標を達成するために「主体的」に関与する科目である。

